

教科名	理科	科目名	生物基礎
履修区分	単位数	レポート添削回数	
必履修	2	6	
教科書		学習書・副教材等	
高等学校 新生物基礎(第一学習社)【309】		なし	
学 習 目 標			
生物や生物現象についての学習をとおして、生物と日常生活や社会との関わり、および、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、生物学的に探求する能力や態度、科学的な見方や考え方を養う。			
学 習 内 容			
【前期試験範囲】		【後期試験範囲】	
第1章 生物の特徴 (第1回レポート) 第1節 生物にみられる多様性と共通性 第2節 細胞とエネルギー 第2章 遺伝子とその働き (第2回レポート) 第1節 遺伝子とDNA 第2節 遺伝子の働き 第3章 体内環境と恒常性 (第3回レポート) 第1節 生物の体内環境		第3章 体内環境と恒常性 (第4回レポート) 第2節 体内環境を維持するしくみ 第3節 生体防御 第4章 植生の多様性と分布 (第5回レポート) 第1節 植生と遷移 第2節 気候とバイオーム 第5章 生態系とその保全 (第6回レポート) 第1節 生態系と物質循環 第2節 生態系のバランスと保全	
学 習 方 法			
通学コース		通信教育コース	
・レポートについて 年間6回のレポートを作成し、中間試験範囲で1回目の提出、単位認定試験で2回目の提出をしてください。 レポートは、教科書の内容を中心に作ってあります。 期限内に提出できるように、計画的に学習をしてください。わからないところは、授業終了後や放課後を利用して質問してください。		・レポートについて 6回分のレポートを作成してください。レポートは、教科書の内容を中心に作ってあります。それぞれの学習計画に沿って提出できるよう、計画的に学習を進めてください。分からないところは学習センターへ問い合わせたり、学習会を利用して質問してください。再提出となった場合でも諦めずに学習に取り組んでください。最終締め切りは必ず守りましょう。 ・スクーリングについて 教科書やレポートの内容について、特に重要なところやわかりにくいところを解説して理解を深めるとともに、単位認定試験の対策をします。決められたスクーリング回数(4回)に必ず出席してください。	
評 価 方 法			
通学コース		通信教育コース	
レポートの提出と評価、授業態度、中間試験・単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。		レポートの提出状況と評価、単位認定試験の成績を総合的に判断して評価します。	